

2008年3月期 決算説明会



2008年5月27日

岩谷産業株式会社

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。

- 2008年3月期 決算概況
- 2009年3月期 業績見通し
- 中期経営計画【PLAN08】

2008年3月期 決算概況

通期(2007年4月～2008年3月)の業績

Iwatani

(単位:百万円)

	08年3月期 期初予想	08年3月期 実績	07年3月期 実績	前年度比 増減額	前年度比(%)
売上高	708,000	748,967	689,449	+59,517	+8.6
売上総利益	—	138,829	128,735	+10,093	+7.8
営業利益	15,500	18,393	13,549	+4,843	+35.7
経常利益	13,500	17,152	12,088	+5,064	+41.9
当期純利益 ^(注)	4,000	5,244	5,524	△279	△5.1

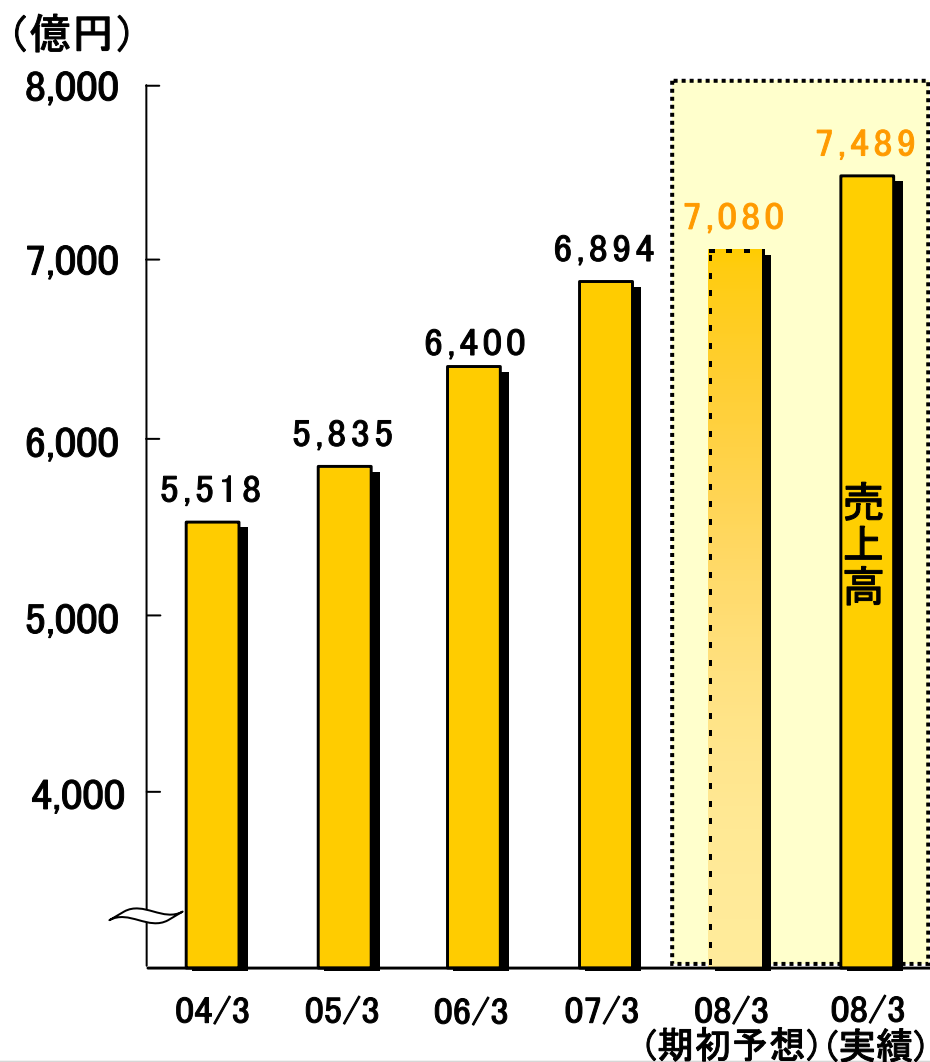
	08年3月期 実績	07年3月期 実績	前年度比 増減額
設備投資※	14,268	13,209	+1,058
基地設備・ガス供給設備	9,010	7,004	+2,006
リース資産	3,746	3,824	△77
その他設備	1,511	2,380	△869
減価償却費※	11,502	10,819	+682
研究開発費	734	648	+86

(注)当期純利益の減益につきましては、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会 平成19年3月29日)改正に伴う繰延税金資産の取崩しにより、税金費用が20億6百万円増加したことによるものです。なお、キャッシュフローに与える影響はありません。

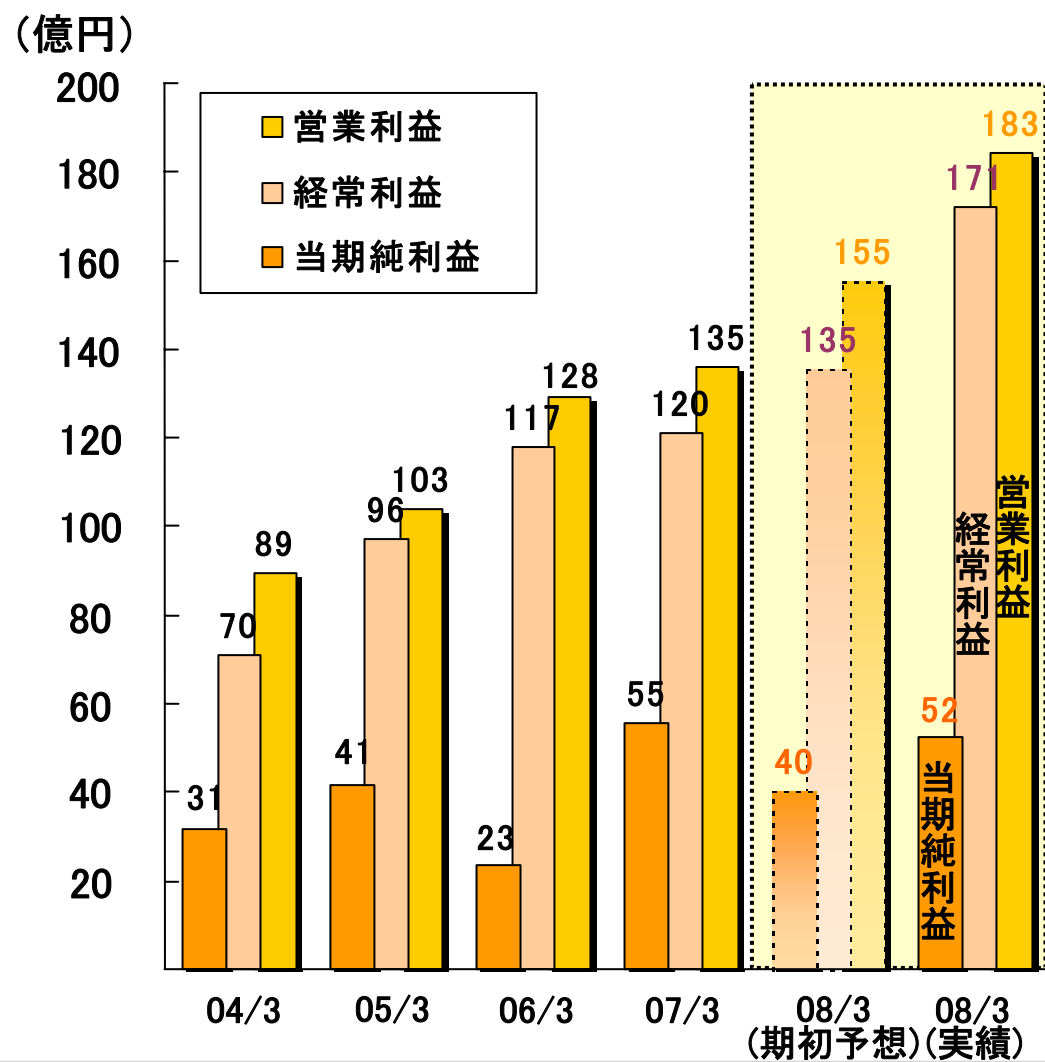
※設備投資及び減価償却費は有形固定資産のみの数値

業績推移 (2004年3月期～2008年3月期)

<売上高推移>



<営業利益・経常利益・当期純利益推移>



事業別セグメント情報

Iwatani

(単位:百万円)

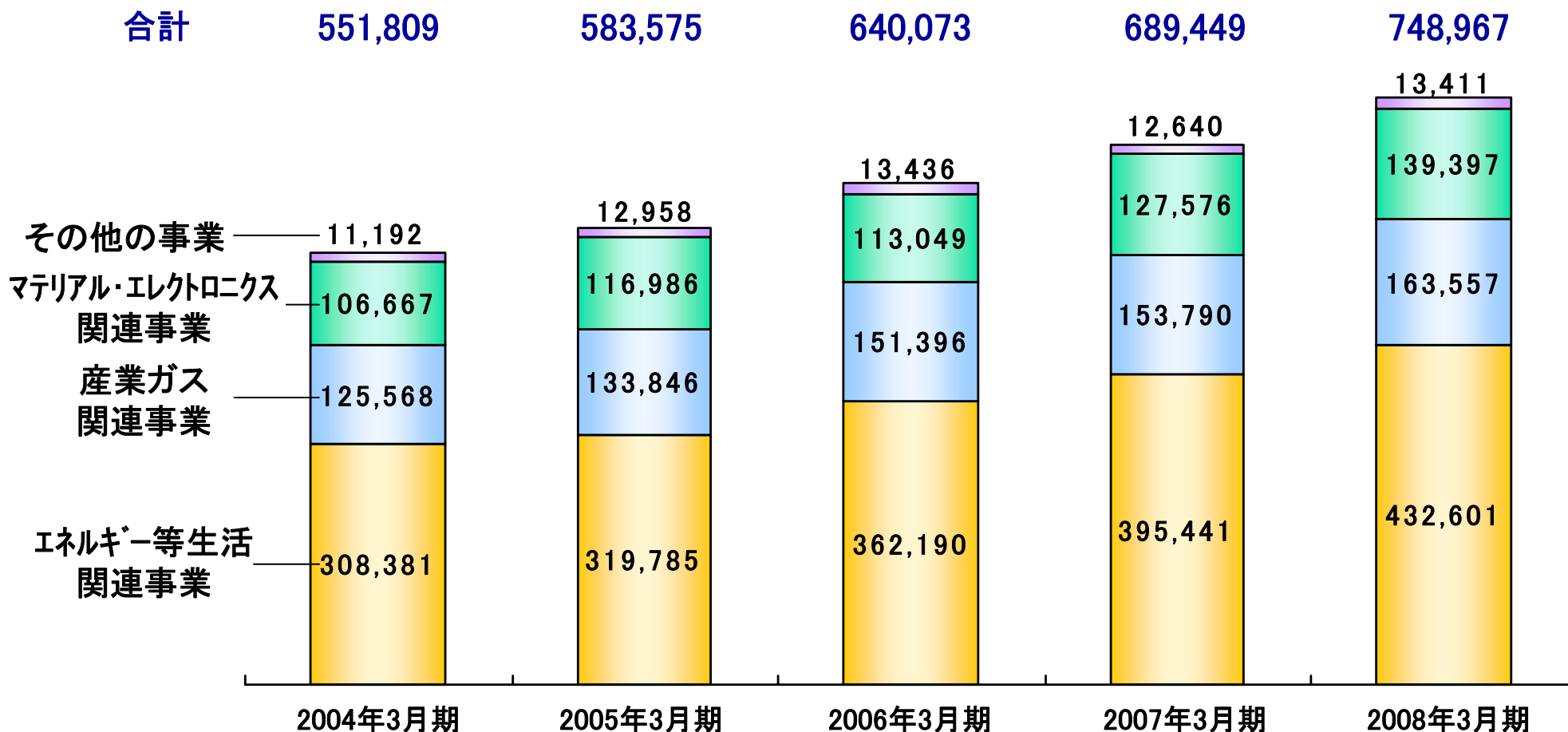
エネルギー等生活	08年3月期 期初予想	08年3月期 実績	07年3月期 実績	前年度比 増減額	前年度比(%)
売上高	405,000	432,601	395,441	+37,159	+9.4
売上総利益	—	93,700	85,532	+8,167	+9.5
営業利益	6,800	10,102	5,685	+4,416	+77.7

産業ガス	08年3月期 期初予想	08年3月期 実績	07年3月期 実績	前年度比 増減額	前年度比(%)
売上高	158,000	163,557	153,790	+9,766	+6.4
売上総利益	—	43,647	41,222	+2,425	+5.9
営業利益	8,500	9,243	8,124	+1,119	+13.8

マテリアル・ エレクトロニクス	08年3月期 期初予想	08年3月期 実績	07年3月期 実績	前年度比 増減額	前年度比(%)
売上高	133,000	139,397	127,576	+11,820	+9.3
売上総利益	—	14,307	14,196	+110	+0.8
営業利益	4,700	3,897	4,338	△441	△10.2

事業別セグメント 売上高推移

(単位:百万円)



※2005年3月期より、それまで「産業ガス関連事業」に区分していた産業用エネルギー事業を「エネルギー等生活関連事業」に移管しています。このため、2004年3月期の業績に関しては、移管後の数値に組み替えて表記しています。

事業別セグメント 営業利益推移

(単位:百万円)

合計 8,928 10,377 12,875 13,549 18,393

963

3,897

9,243

10,102

△ 5,813

820

4,025

6,550

6,652

△ 5,172

630

4,338

8,124

5,685

△ 5,229

910

3,126

5,453

5,698

△ 4,811

724

2,288

5,437

5,371

△ 4,893

2004年3月期

2005年3月期

2006年3月期

2007年3月期

2008年3月期

その他の事業

マテリアル・エレクトロニクス

関連事業

産業ガス

関連事業

エネルギー等生活

関連事業

消去又は全社

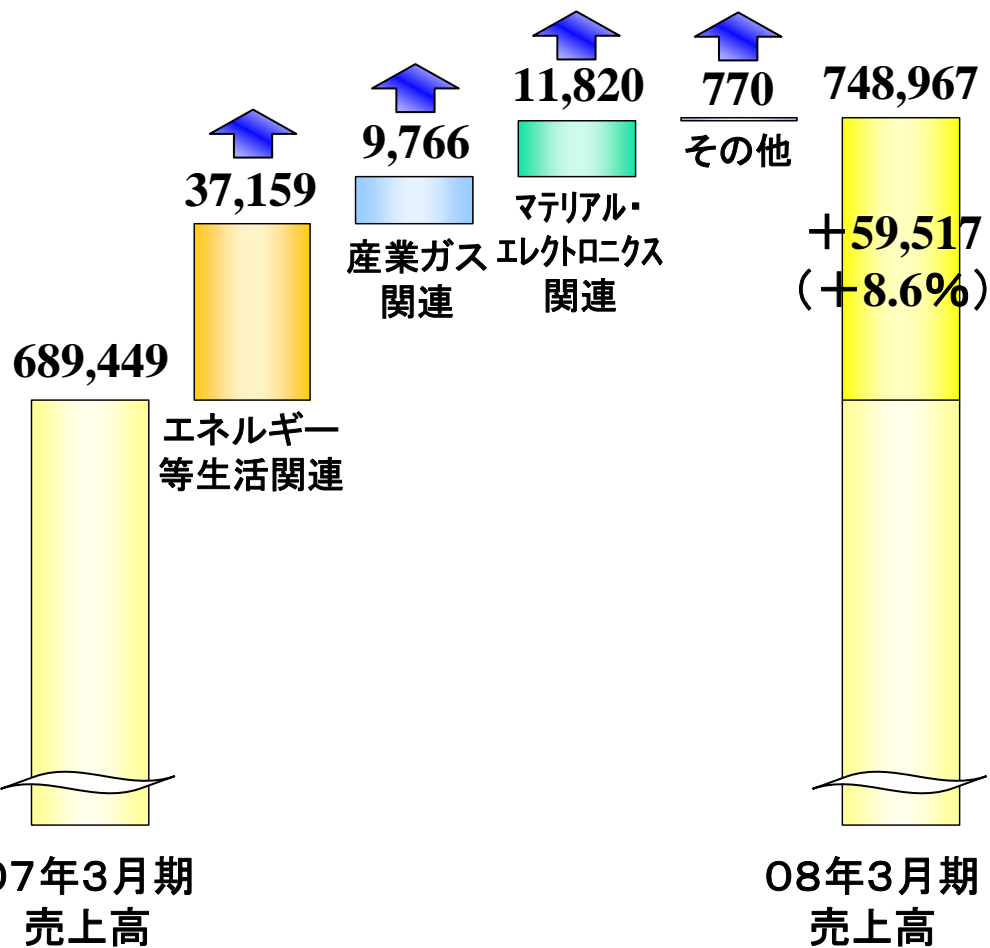
※2005年3月期より、それまで「産業ガス関連事業」に区分していた産業用エネルギー事業を「エネルギー等生活関連事業」に移管しています。このため、2004年3月期の業績に関しては、移管後の数値に組み替えて表記しています。

増収・増益の要因分析

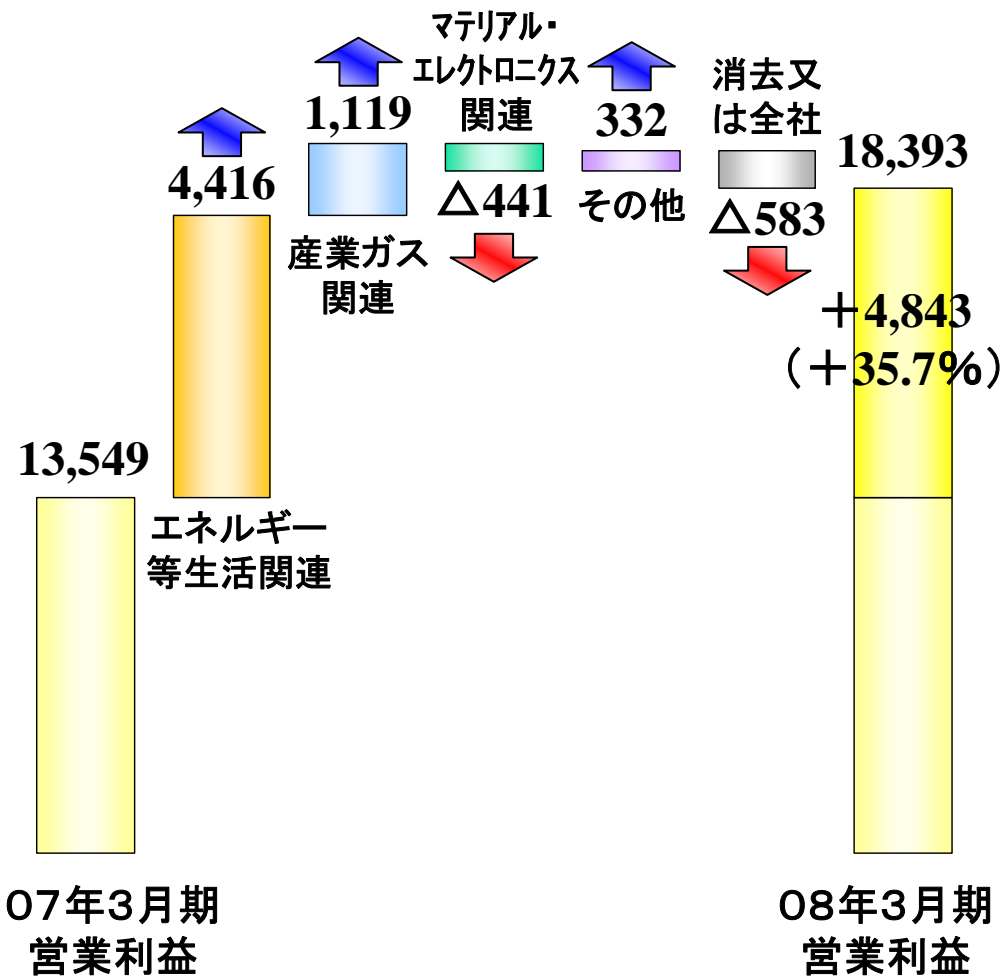
(単位:百万円)

07年3月期～08年3月期比較

売上高増減



営業利益増減



【 エネルギー等生活関連事業 】

- ▶ LPガス輸入価格の上昇 【+】
- ▶ 連結子会社の決算期の変更 【+】
- ▶ LNG等の伸長 【+】

【 産業ガス関連事業 】

- ▶ エアセパレートガスの販売数量拡大 【+】
- ▶ 特殊ガスの販売数量拡大・コスト転嫁 【+】
- ▶ ガス関連設備の伸長等 【+】

【 マテリアル・エレクトロニクス関連事業 】

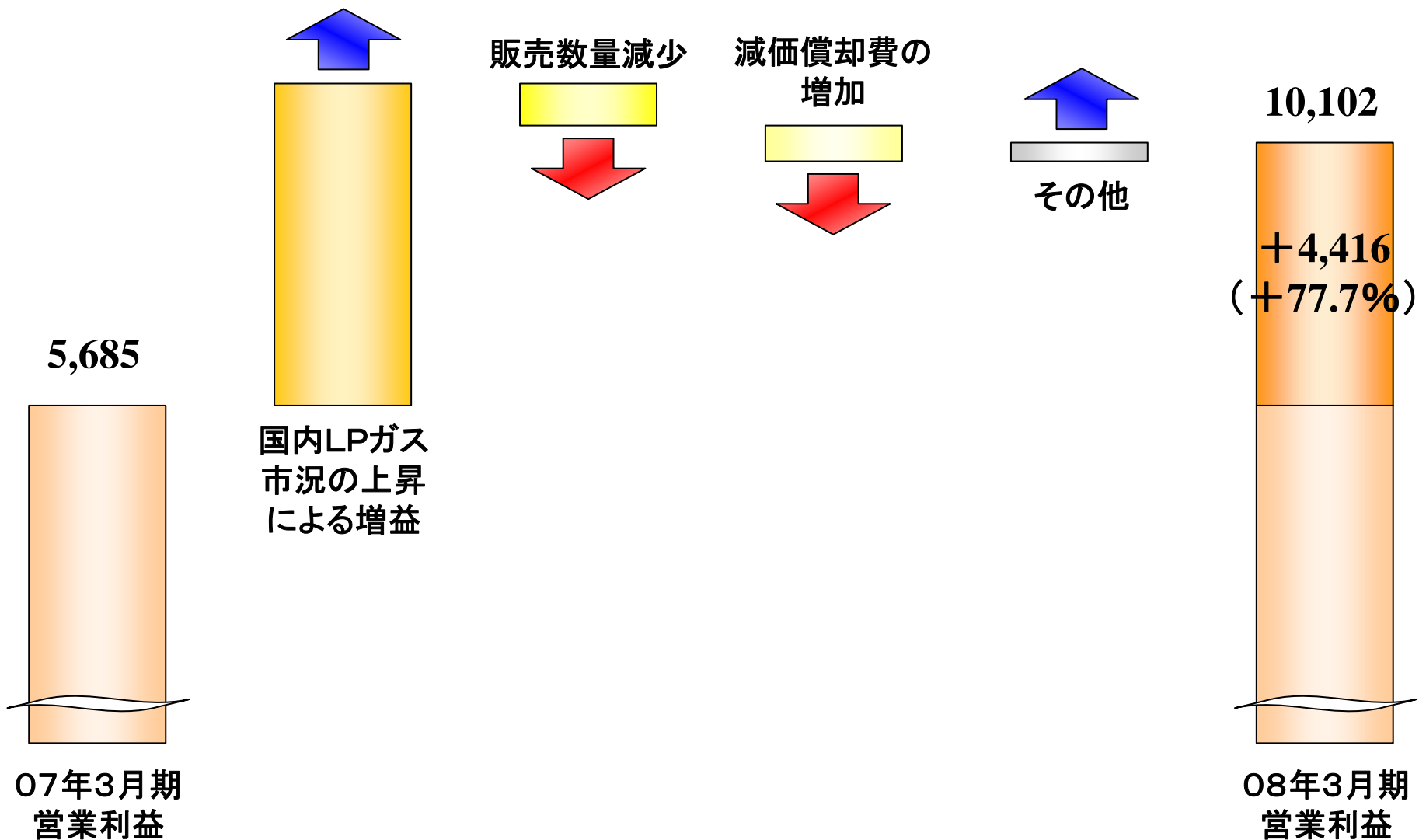
- ▶ 中国の加工事業の伸長 【+】
- ▶ セラミックス原料の拡大 【+】
- ▶ 資源価格の上昇 【+】
- ▶ 半導体製造装置の拡販 【+】

ポイント

資源価格の高騰による
商品価格の上昇が
増収の大きな要因

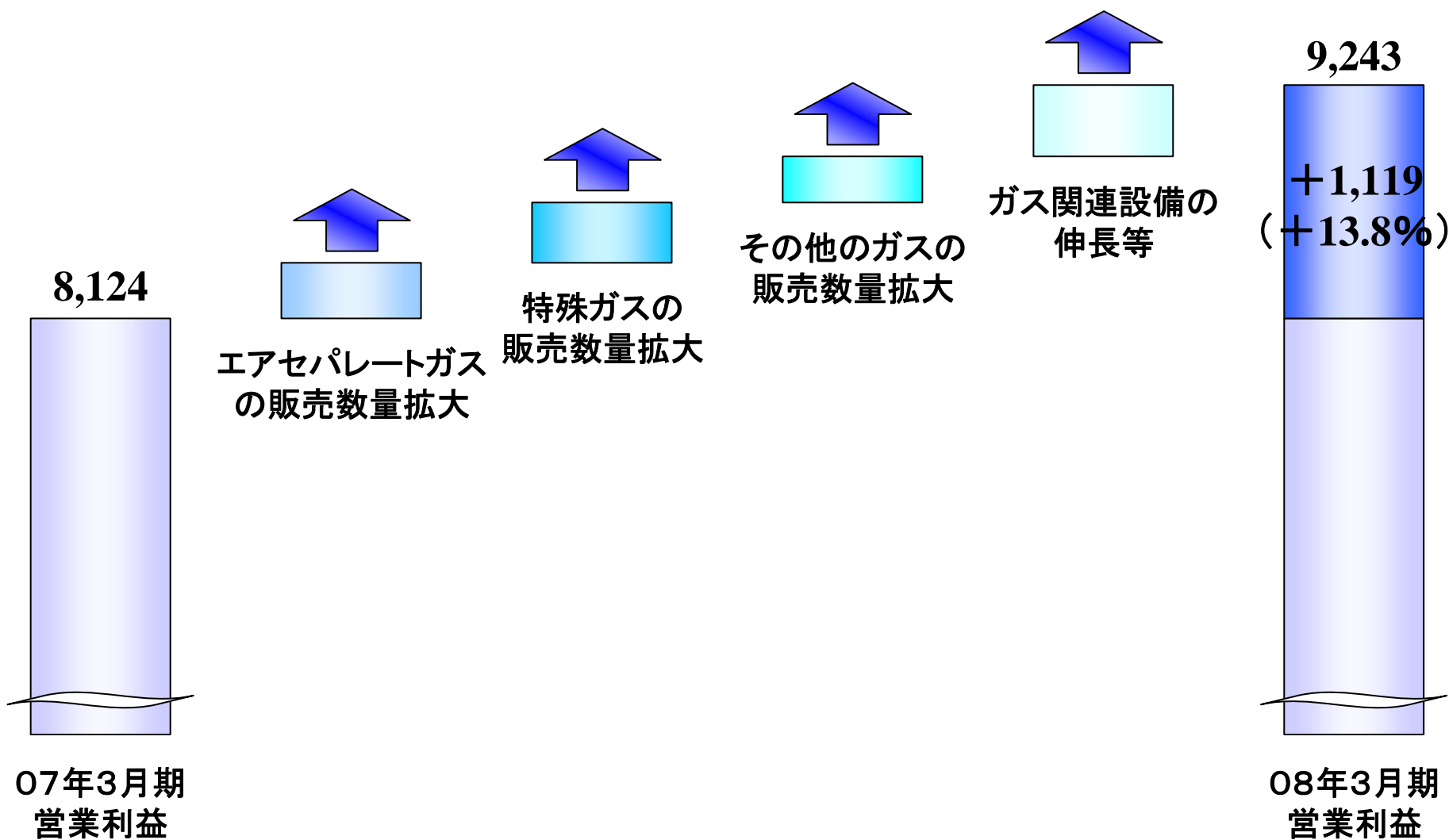
(単位:百万円)

営業利益増減要因－07年3月期～08年3月期比較－



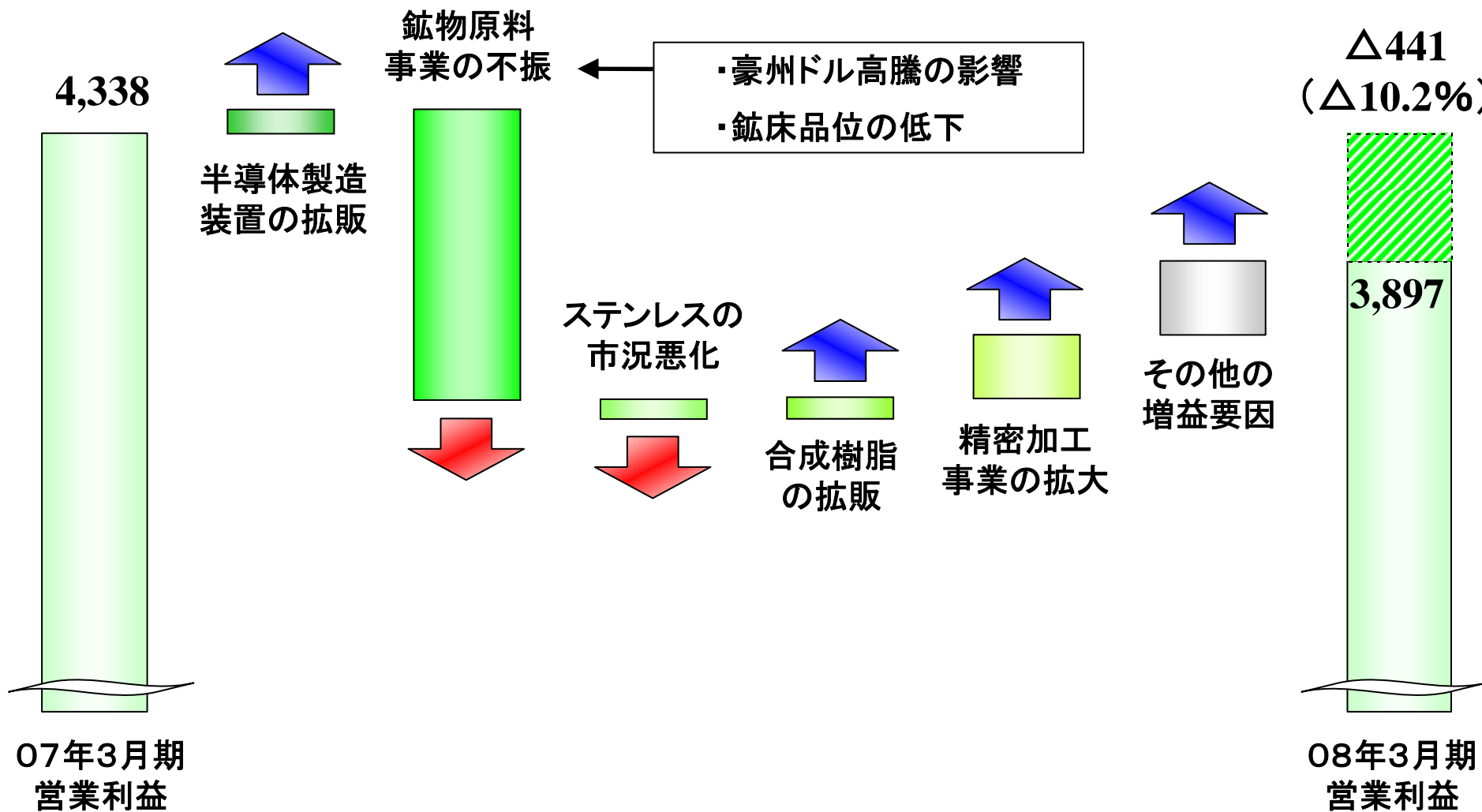
(単位:百万円)

営業利益増減要因－07年3月期～08年3月期比較－



(単位:百万円)

営業利益増減要因－07年3月期～08年3月期比較－



貸借対照表

Iwatani

(単位:百万円)

連結	2007年 3月期	2008年 3月期	前年度比 増減額	主な増減理由
流動資産	197,718	202,751	+5,033	
現金及び預金	16,844	18,678	+1,833	
受取手形及び売掛金	129,783	130,859	+1,075	
棚卸資産	39,978	42,005	+2,026	輸入価格の上昇によりLPガスの在庫が増加
その他	11,111	11,209	+97	
固定資産	210,880	202,065	△8,814	
有形固定資産	120,157	120,276	+119	
無形固定資産	14,216	15,207	+991	
投資その他の資産	76,506	66,581	△9,925	投資有価証券の減少 △7,903
流動負債	230,614	225,768	△4,846	
支払手形及び買掛金	129,128	123,811	△5,317	前期末の休日要因による減少 △2,874
その他	101,485	101,956	+470	
固定負債	113,208	113,952	+744	
純資産	64,776	65,096	+320	
総資産	408,599	404,817	△3,781	

キャッシュフロー計算書

Iwatani

(単位:百万円)

	2008年 3月期	内訳	2007年 3月期	内訳
営業キャッシュフロー	20,781	税金等調整前当期純利益 : 13,378	25,408	税金等調整前当期純利益 : 10,709
投資キャッシュフロー	△17,559	有形固定資産取得 : △14,328 無形固定資産取得 : △3,428 投資有価証券取得 : △2,504 貸付けによる支出 : △7,707	△20,577	有形固定資産取得 : △13,194 無形固定資産取得 : △4,840 投資有価証券取得 : △3,052 貸付けによる支出 : △5,137
フリーキャッシュフロー	3,221		4,830	
財務キャッシュフロー	△1,461	有利子負債の増加 : △101 配当金の支払額 : △1,251	△9,199	有利子負債の増加 : △7,851 配当金の支払額 : △1,249
現金及び現金同等物 期首残高	16,657		20,444	
現金及び現金同等物 の増減額	1,764		△4,297	
連結範囲変更による 影響額	—		510	
現金及び現金同等物 の期末残高	18,422		16,657	

2009年3月期 業績見通し

2009年3月期 業績予想

Iwatani

(単位:百万円)

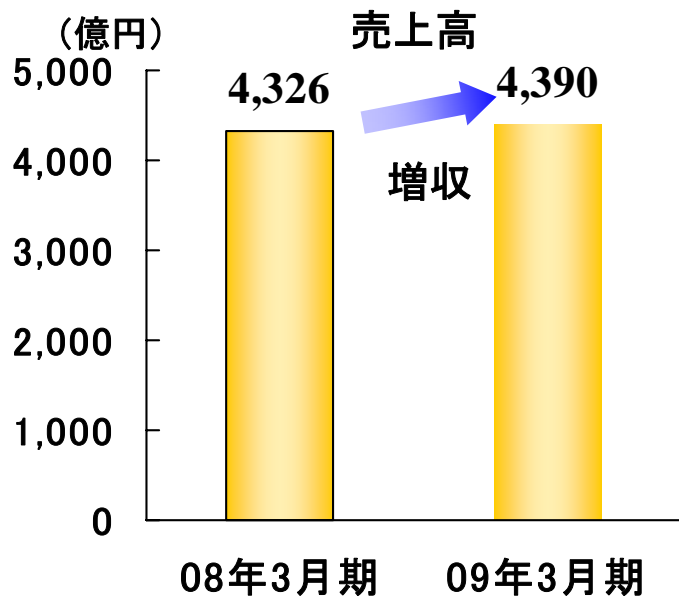
	2008年3月期	2009年3月期 通期(予想)	前年度比 増減額	前期比(%)
売上高	748,967	759,000	+10,032	+1.3
エネルギー等生活関連事業	432,601	439,000	+6,398	+1.5
産業ガス関連事業	149,311	157,000	+7,688	+5.1
マテリアル・エレクトロニクス関連事業	153,643	149,000	△4,643	△3.0
その他	13,411	14,000	+588	+4.4
営業利益	18,393	18,200	△193	△1.1
エネルギー等生活関連事業	10,102	9,300	△802	△7.9
産業ガス関連事業	8,813	9,300	+486	+5.5
マテリアル・エレクトロニクス関連事業	4,327	4,600	+272	+6.3
その他	963	1,000	+36	+3.8
消去又は全社	△5,813	△6,000	△186	+3.2
経常利益	17,152	16,500	△652	△3.8
当期純利益(注)	5,244	7,800	+2,555	+48.7
設備投資 ※	14,268	14,900	+631	+4.4
基地設備・ガス供給設備	9,010	9,406	+395	+4.4
リース資産	3,746	3,800	+53	+1.4
その他設備	1,511	1,694	+182	+12.1
減価償却費 ※	11,502	12,200	+697	+6.1
研究開発費(販管費)	734	740	+5	+0.7

ーセグメントの変更についてー

2009年3月期より、「産業ガス関連事業」に区分していた産業機械分野の一部を、「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」に移管しています。この移管に伴う組替額は、売上で142億46百万円、営業利益で4億30百万円で、「産業ガス関連事業」は減少、「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」は増加しております。

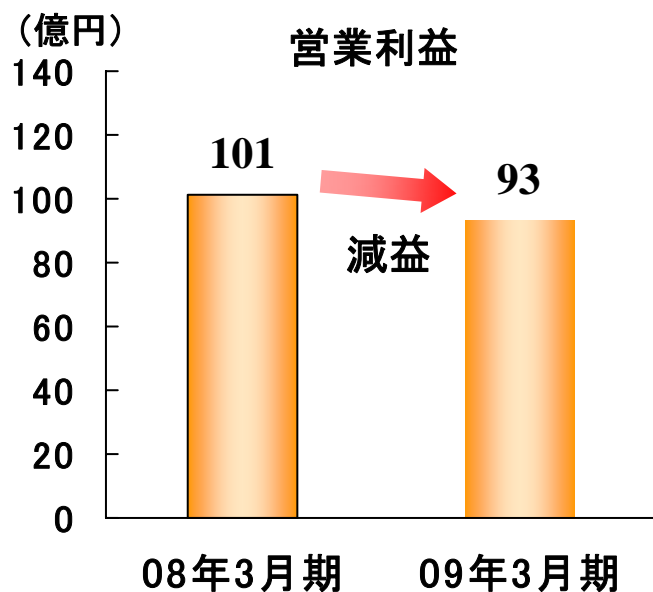
(注)2008年3月期の当期純利益は、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(日本公認会計士協会 平成19年3月29日)改正に伴う繰延税金資産の取崩しにより、税金費用20億6百万円増加した影響を受けております。

※設備投資及び減価償却費は有形固定資産のみの数値



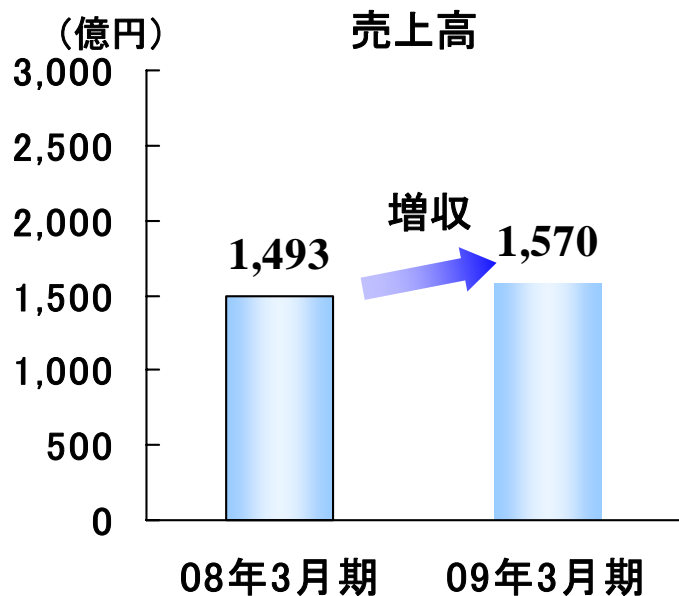
＜増収の要因＞

- ・LPガス輸入価格が2008年3月期平均を上回ると想定した影響 **【+】**
- ・消費者戸数の増加による販売数量の増加 **【+】**
- ・2008年3月期の特殊要因である連結子会社の決算期変更の反動による減収 **【-】**



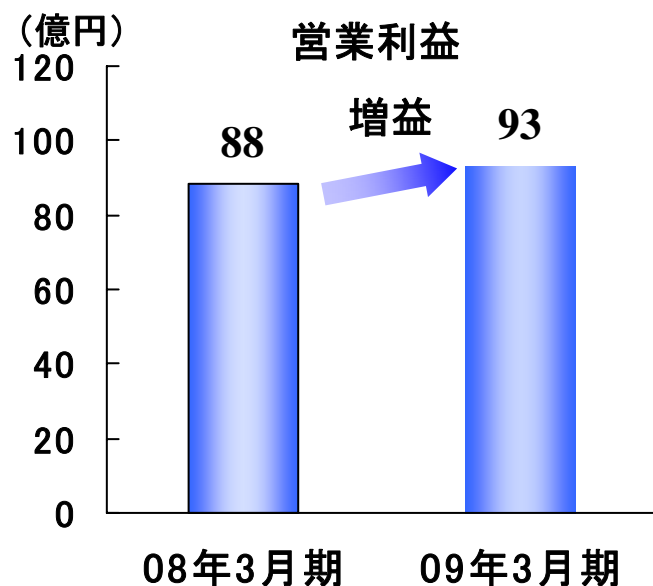
＜営業減益の要因＞

- ・国内LPガス市況の上昇による増益効果の解消 **【-】**
- ・販売価格の改定等 **【+】**
- ・コスト削減による増益効果 **【+】**
- ・消費者戸数の増加による増益効果 **【+】**



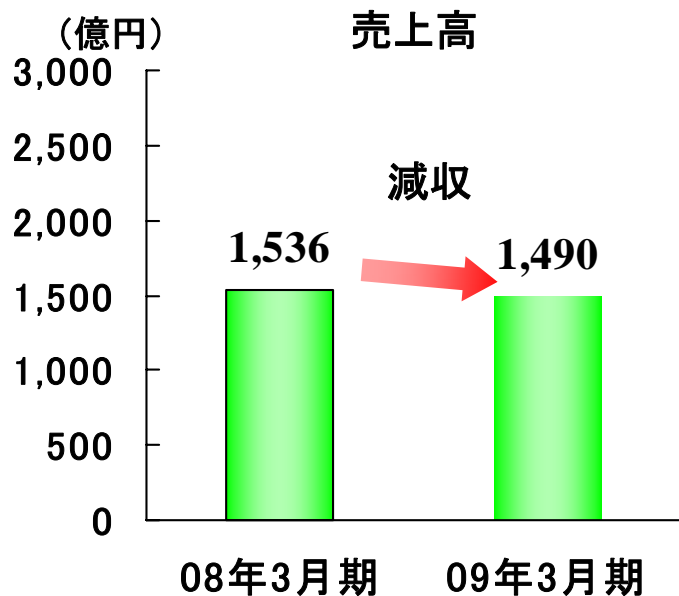
<増収の要因>

- ・セパレートガスの需要拡大・コスト転嫁 【+】
- ・特殊ガスの安定供給・コスト転嫁 【+】
- ・溶接ロボットの設備投資需要が減速 【-】



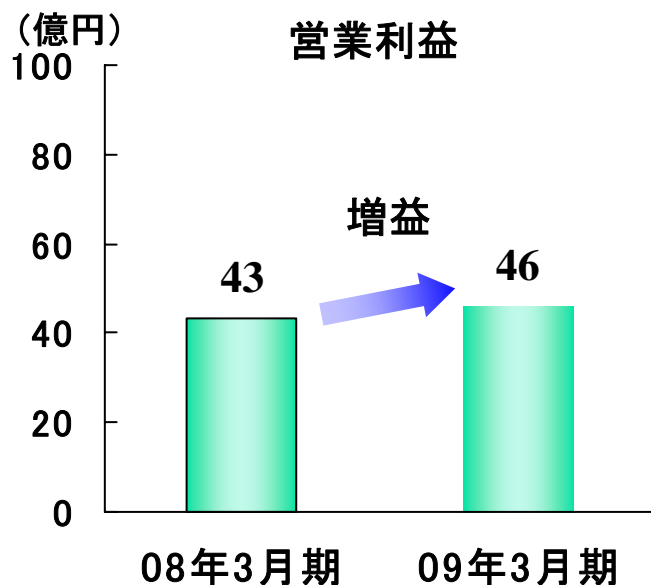
<営業増益の要因>

- ・セパレートガス需要の拡大・収益性の改善 【+】
- ・特殊ガスの安定供給・収益性の改善 【+】



<減収の要因>

- ・半導体関連装置の減少 【-】
- ・金属不採算ビジネスからの撤退 【-】
- ・海外不採算ビジネスからの撤退 【-】
- ・合成樹脂の拡販 【+】
- ・資源価格の上昇 【+】



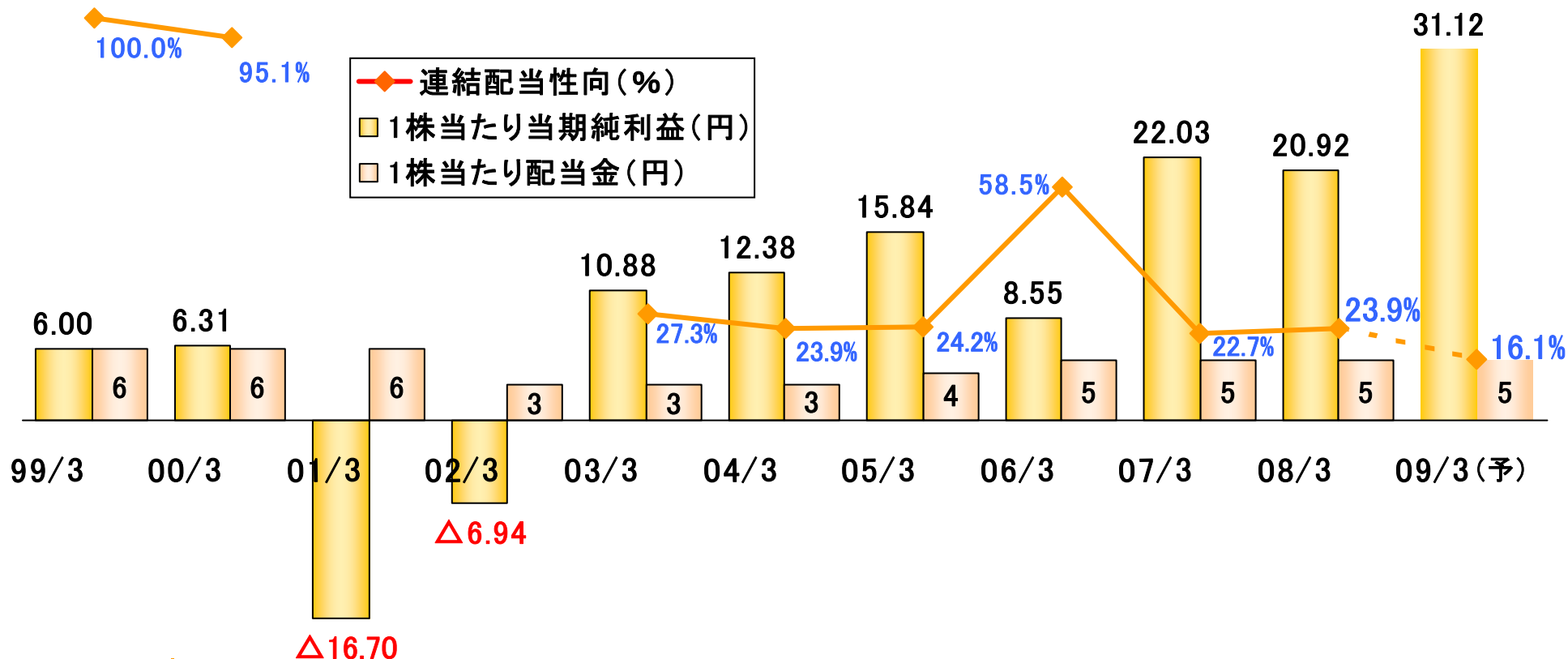
<営業増益の要因>

- ・中国の加工事業の拡大 【+】
- ・鉱物原料事業の改善 【+】
- ・合成樹脂の拡販 【+】
- ・半導体関連装置の減少 【-】

株主還元について

2008年3月期 及び 2009年3月期の利益配分について

2008年3月期の配当金は引き続き1株当たり5円、連結配当性向は23.9%
2009年3月期の配当金は1株当たり5円、連結配当性向は16.1%を予定



配当方針

- ・継続的かつ安定的な配当の実施が基本方針
- ・業績や経営環境を慎重に勘案しつつ適性な利益還元を実施

中期経営計画 【PLAN08】

経営数値目標

<2009年3月期>

⊕ 連結経常利益

➡ 200億円

⊕ ROA

➡ 連結4.5%以上

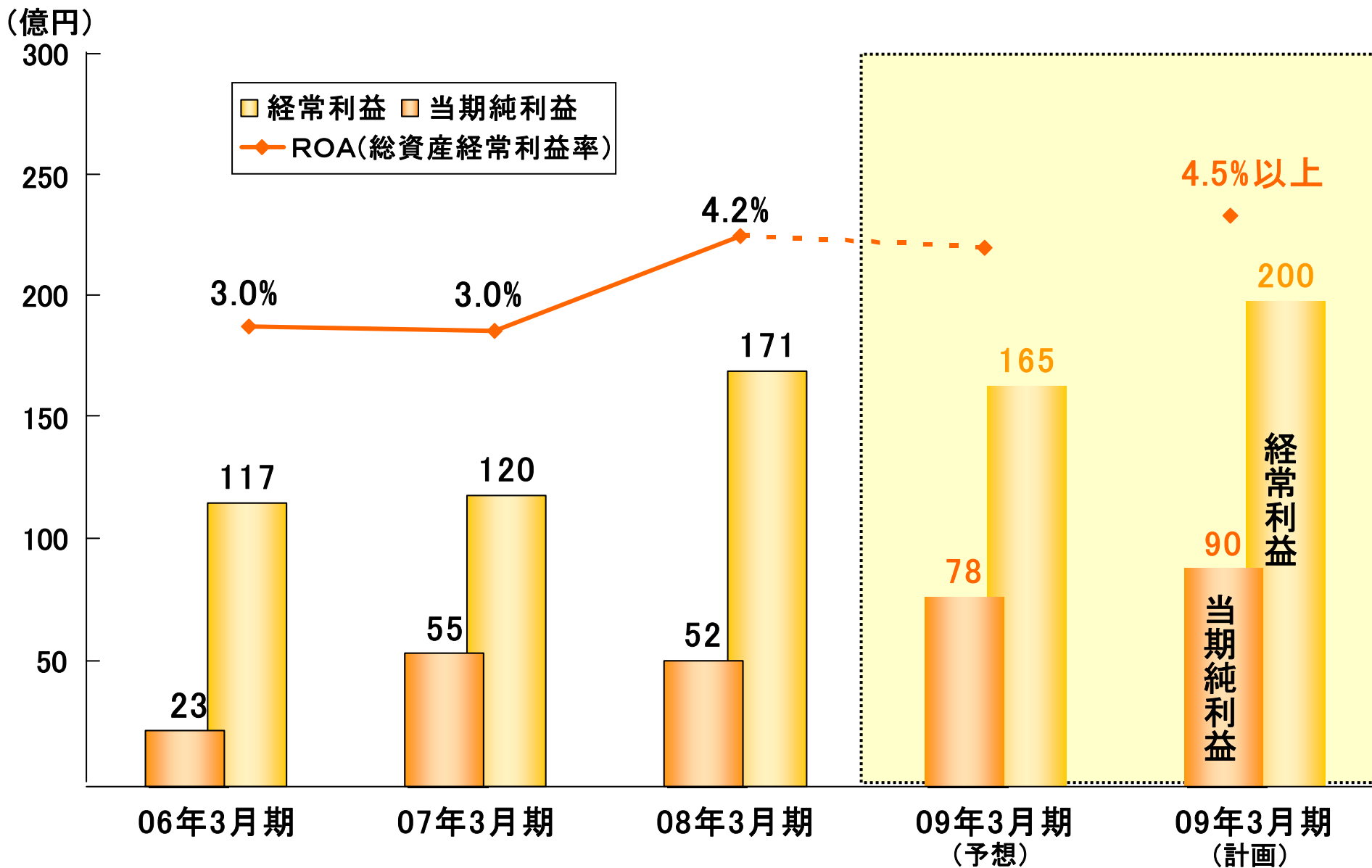
⊕ 有利子負債依存度

➡ 連結 43%以下

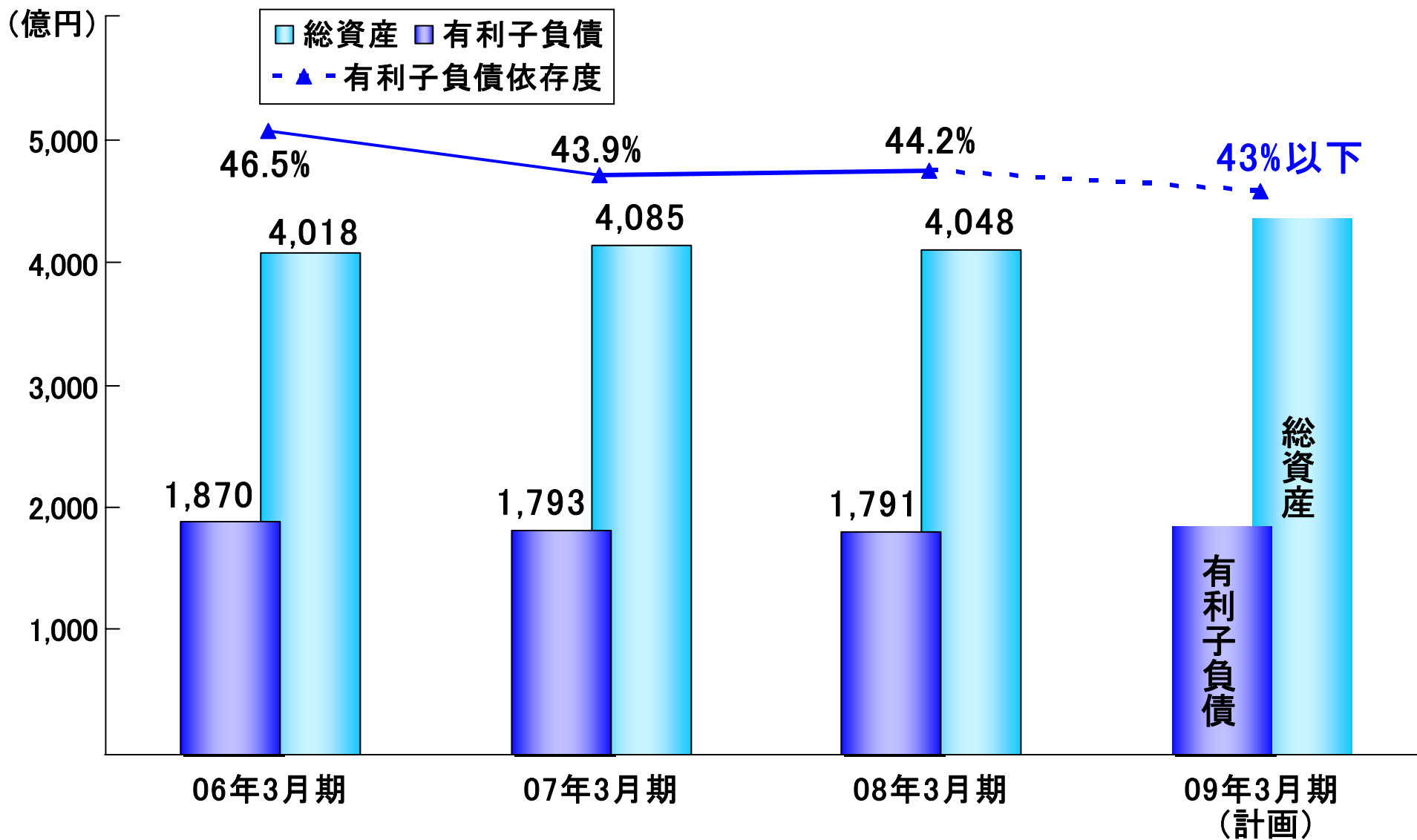
<ご参考>

	2000年3月期	2003年3月期	2006年3月期
連結経常利益	49億円	54億円	117億円
ROA	連結 1.2%	連結 1.5%	連結 3.0%
有利子負債依存度	連結49.4%	連結50.9%	連結 46.5%

経営数値目標とした指標の推移①

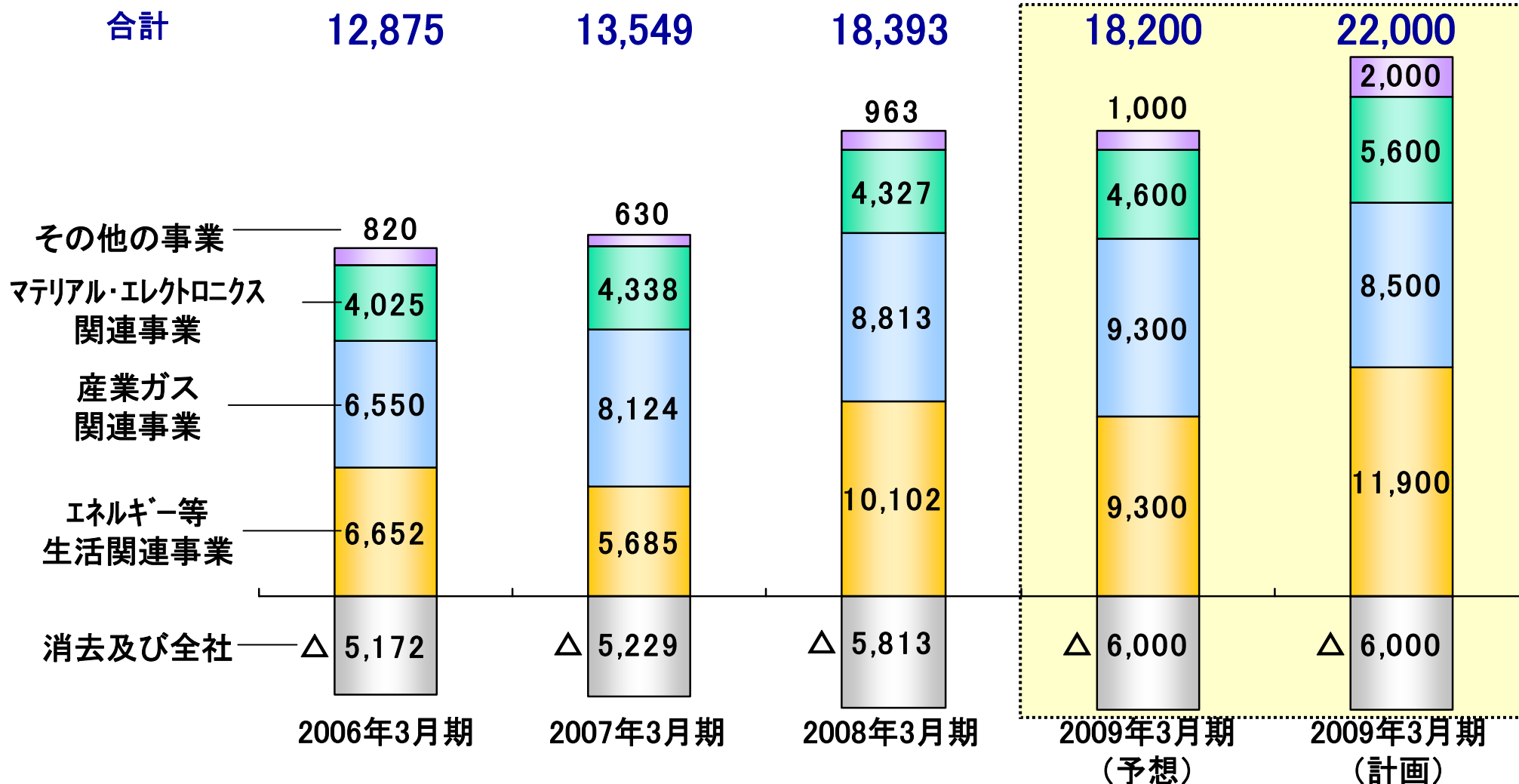


経営数値目標とした指標の推移②



セグメント別営業利益推移

(単位:百万円)



※2009年3月期より、従来「産業ガス関連事業」に区分していた産業機械分野の一部を「マテリアル・エレクトロニクス関連事業」に移管しています。そのため、2008年3月期の実績数値について、2009年3月期の予想数値、計画数値との正確な比較を可能とするため、移管後の数値に組み替えて表記しています。



ありがとうございました

岩谷産業株式会社

お問合せ先：経営企画部 IR担当

TEL:03-5405-5706 FAX:03-5405-5776

ホームページ：<http://www.iwatani.co.jp>

将来にわたる部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。
当然のことながら、予想と違う結果と成ることがあることを十分にご認識の上ご活用ください。